

令和6年度 学校推薦型選抜 人間健康科学部福祉学科 小論文
出題の意図と解答の傾向

第1問

今日、過疎化が進んでいる地域のみならず都市部であっても地域の空洞化が進み、人と人とのつながりがますます希薄なものとなってきている。つまり、「望まない孤独」が増えてきている。まず、孤独が「そうした状態に置かれざるを得なくなっている」あるいは「孤独は個人の問題ではなく、社会的課題である」という事実がいかに向き合うのか。そして、貧困や社会保障費の増大、そこから派生する新たな「孤独対策」に、ソーシャルワーカーはいかに向かっていかなければならないのだろうか。設問は、こうした意図のもとに出題している。

問1

【出題の意図】

孤独は現代社会が抱える生活問題を生み出す一因となっている。家族がいても生活リズムがまったく異なるために他の家族メンバーと顔を合わせたことがない高齢者や、「孤育て」を強いられているために児童虐待を行ってしまったシングルマザーなど、「望まない孤独」は個人に原因を求めるのではなく、社会的課題である。ソーシャルワーカーはこうした現状にいかに向かうべきなのかを考える必要がある。

【解答の傾向】

孤独は社会的課題である、と言及しその課題が新たな課題を生み出す可能性がある、と述べられている解答が多かった。さらに、孤独がもたらす経済損失に触れられている解答も多く見受けられた。

問2

【出題の意図】

電話にしても、SNSにしても相談者は顔の見えない相手である。その顔の見えない相手が発するメッセージをソーシャルワーカーが受け取れないと、そこで相談はすぐ終了してしまう。では、顔の見えない相手、特に子どもに対する相談はどのような手段があるのかを考えてもらうことが、この出題の意図である。

【解答の傾向】

現代の子どもたちは電話という手段での相談よりも、SNSやチャットで相談を持ちかける傾向にある、という解答例が多く見られた。具体的な数字を書く受験生もいたが、具体的な数字よりも、見知らぬ人への相談を持ちかけるとき、相談者はどのような心境となるのか、そこに「断られない」支援を行っていくためにはどうすればいいのかを考えられるとよりよかっただろう。

問 3

【出題の意図】

作者が指摘しているのは、孤独は社会的課題であること、つまり個人に原因を求めることができない孤独があるということである。ここから、国や政策として孤独対策に取り組む必要がある。ソーシャルワークは目の前の人への支援だけではなく、政策変更にまで関わる専門職である。この視点を受験生に持ち合わせてほしい。

【解答の傾向】

まず、筆者の意図を汲むということ、問 1 と問 2 を踏まえてという設問設定であったにも関わらず、受験生の個人的な意見や考えのみを記述する傾向が強かったように感じる。そのため解答の途中で行き詰まったり、字数が大幅に足りなかったりする傾向が多々あった。孤独が社会的課題であるということを踏まえるならば、国や政策として取り組まなければならないことは明白だが、「同じような孤独な状態にある人が集える場の設定」だとか、「地域社会の結びつきを深めればよい」あるいは「当事者と専門職とが直接相談できる場の設定」などの解答例も見られた。これらの解答が、果たして筆者の考えや意図と一致しているかどうか考えてもらいたい。

第2問

【出題の意図】

「2022年生活と支え合いに関する調査」(国立社会保障・人口問題研究所、2023年)から、「人と人とのつながり・支え合いの状況」、「18歳未満の子どもがいる者の状況」、「近所に手助けや支援を必要とする人の認知」の結果を示し、地域の支え合いの状況について出題をした。

多世代同居世帯の減少、単独世帯の増加などに加え、少子化による子育て世帯の減少による子育ての孤立化など、日常生活において、地域社会とのつながりが希薄化している。これにより、日頃の些細な悩みや子育てにおいて、相談相手や頼る人が身近にいないなど、現代社会の中で様々な福祉課題が浮かび上がっている。本学科では、「社会の動向に関心を持ち、幅広い視野と深い考察を育むことで、多様化、複雑化する福祉課題に取り組む意欲がある」ことをアドミッション・ポリシーの一つに掲げていることから、本入試では、社会福祉士としての視点を持って地域とのつながりや支え合いについて考えることができる出題内容とした。

【解答の傾向】

設問1

- ・ 図1・2を関連付けて解答することを求めていたが、それぞれの図から読み取れる特徴と傾向を分けて述べている解答が目立った。

設問2

- ・ 解答に設問1での特徴も踏まえることとしていたが、設問1の特徴と傾向を踏まえていない解答が見られた。

設問3

- ・ 概ね読み取りができ、特徴と傾向を述べることができていた。
- ・ 「10歳代」と「80歳代以上」を比較して解答することを求めていたにも関わらず、それ以外の年代を比較している解答が若干名見られた。

設問4

- ・ 概ね社会福祉士としての役割を踏まえた解答ができていたが、これまでの設問1～3を踏まえていない解答が見られた。